

12期 アクティブシニアをめざす

日時：2024年 11月14日（木）

場所：豊中市地域共生センター

午前の学習テーマ：つなげよ いのち

講師：島田 妙子 様

午後の学習テーマ：交流祭準備

<午前の部> つなげよ いのち

I、講師の活動について

① 島田 妙子 講師の経歴について

- * 一般社団法人 児童虐待防止機構 オレンジ capo
- * 子供のころのいろいろな苦勞・虐待を経験して、
また、いろいろな人との出会いで、自分の方向を
捕まえることができ、今の児童養護施設の
仕事を前向きに、突き進んでいくことが
できている喜びを感じている。

II、虐待の実態について

1, 遺書を書いた自殺者数(大人)・・・21, 000人/年

2, 不審死者数……………100, 000人/年

3, 原因について

① 虐待を受けて兄弟でネグレクト(育児放棄)家庭と父親の罪悪感

② くれない病⇒一人だけやるべきの状態

一人だけで頑張っている状態のことを言う。

III、上記II項で、感じたこと

1, 兄弟愛の大切さを感じた。

2, 人を付けるとは？

3, 自分のことを、言葉にしないで考えると？

IV、被虐待児を早期に発見するための大きな要素

(親からだけでなく あらゆる暴力を受けたことを言える環境作り)

1, 自分自身の心の余裕・・・○

2, 親には言わないから・・・×

3, 虐待とは なにかを 子供たちに教えておく・・・○

V、児童虐待とは、(実例)

- ① 身体的虐待…殴る、蹴る、叩く、投げ落とす、激しく揺さぶる、やけどを負わせる、溺れさせる、首を絞める、縄などに拘束する、など。
- ② 性的虐待…子供への性的行為、性的行為を見せる、性器を触る又は触らせる、ポルノグラフィーの被写体にする、など。
- ③ ネグレクト…家に閉じ込める、食事を与えない、ひどく不潔にする、自動車の中に放置する、重い病気になっても病院に連れていかない、など。
- ④ 心理的虐待…言葉による脅し、無視、兄弟間での差別扱い、子供目の前で家族に対して暴力をふるう
(ドメスティックバイオレンス: dv)
兄弟に虐待行為を行う、など。

VI、地域で できることはなにか

- ① 向こう三軒両隣…見慣れた他人を解消しておこう？
- ② 防災の観点から…ちょっとした余裕で見守る
- ③ 価値観のアップデート…価値観を大切にしていく。

VII、脳内三大神経伝達物質

ア、…セロトニン＝精神の安定、意欲。

イ、…ドーパミン＝快感、喜び、幸福感。

ウ、…ノルアドレナリン＝不安、恐怖、怒り、苦しみ、悩み、無気力、罪悪感。

今日の、島田講師の、ご講義で、虐待の実態と、

これからの、対処&対応の仕方を実例をもってお話をいただき、

たいへん勉強になりました。

ありがとうございました。

(2班 広報担当 : 中田 利男)